

千曲市協働事業提案制度

「行政テーマ型」募集

1. 過去の実績

H27	提案件数	9件	採択件数	行政テーマ型	市民テーマ型
				2件	5件
H28	提案件数	8件	採択件数	行政テーマ型	市民テーマ型
				3件	4件
H29	提案件数	4件	採択件数	行政テーマ型	市民テーマ型
				—	3件
H30	提案件数	1件	採択件数	行政テーマ型	市民テーマ型
				—	1件

2. 提案の種類

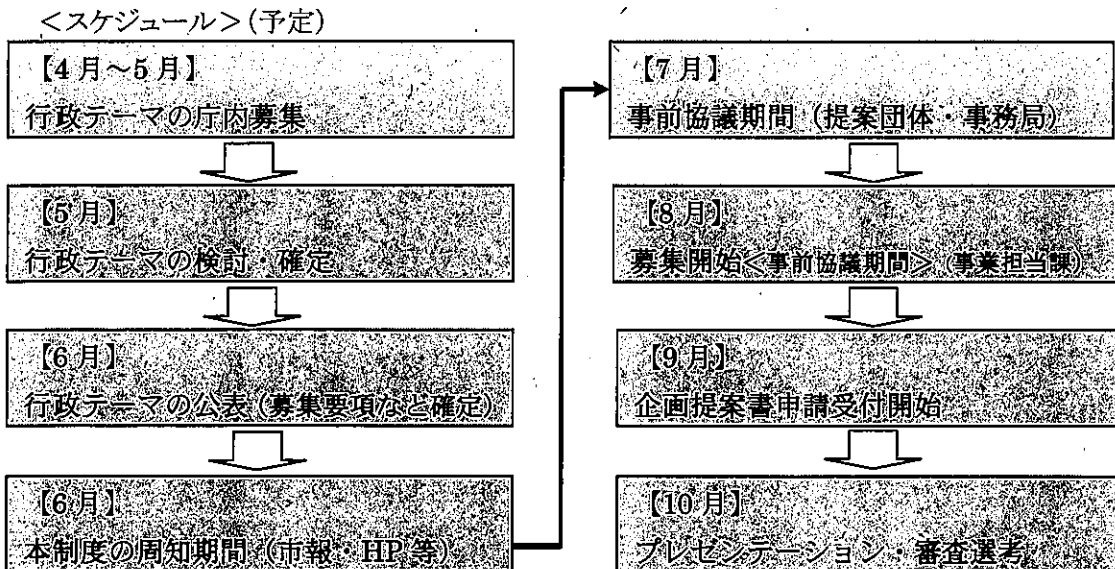
今年度も行政テーマ型と市民テーマ型の2種類で募集する。

協働で実施することにより大きな効果が見込まれ、地域社会の発展や課題の解決が期待できる事案について、市が「テーマ」を提示し、市民活動団体から協働事業を募集する。 ※次年度の募集時期、内容は昨年並みで検討中

☞<行政テーマ型>では次の2種類を想定

- ① 公共的課題の解決やまちづくりに向けたアイデア・ノウハウ等を募る
- ② 行政が考えた事業と一緒に協力して実行する団体等を募り取り組む

事業は提案した翌年度に実施可能なもので、かつ単年度で完了するもの（継続は最大3年）



3. 採択予定事業数、委託料及び負担金額

① 行政テーマ型 1事業 1,000千円

② 市民テーマ型 2事業 2,000千円

※行政テーマ型の設定が無い場合は、1,000千円を市民テーマ型に充てる
こととする。(3事業 3,000千円)

☞3月議会での新年度予算成立が前提

4. テーマ抽出のポイント

① 既存事業の場合...協働事業化の可能性はないか？

② 新規事業の場合...協働で実施するほうがより高い効果が望めるかどうか？

●別紙様式に必要事項を記入し、5月24日（金）までに市民協働課に提出して下さい。

市 協 号 外
平成 31 年 4 月 26 日

課長等 各位

市民協働課長

平成 31 年度協働事業提案制度「行政テーマ」型事業テーマの募集について（依頼）

このことについて、平成 30 年度では、採択となった市民テーマ型 3 件が提案団体と事業担当課で事業に着手しているところですが、平成 31 年度においても本制度の事業実施を予定しています。※2020 年 3 月議会での予算成立が前提になります。

つきましては、市民テーマ募集に先立ち、行政側が課題を「行政テーマ」型事業として募集しますので、各課等におかれては、市民との協働で取り組むことがふさわしい課題を検討し、期限までに提案いただきますようお願いいたします。

記

1. 添付書類

- (1) 千曲市協働事業提案制度についての基本的な考え方
- (2) 協働事業（参照）
- (2) 別紙 様式

2. 提出期限

5 月 24 日（金）までに〈別紙 様式〉を提出して下さい。

市民協働課 協働推進係 内線 5312、5314 担当 牧野、吉村

平成 31 年度 千曲市協働事業提案制度についての基本的な考え方

- 平成 30 年度に抽出された課題を整理し、本制度をより良いものとするために、平成 31 年度の基本的な考え方を次のとおりとします。
 - ※今年度より『千曲市協働事業提案制度実施要綱』に基づいて実施します。

1. 協働事業提案制度

①制度の目的

- 市民活動団体等と行政のそれぞれの特性を活かし、「千曲市協働のまちづくり指針」に示す内容を実践しながら、地域課題や社会的課題を効果的に解決していくことを目的とします。

②制度の概要

- 公共的課題や地域課題に向けた企画提案を様々な団体から募集し、提案団体と事業担当課がお互い対等の立場で協議しながら、役割分担を行い、課題解決を図ります。

③期待される効果

- 市民側の力が発揮され、相乗効果が高まり、市民満足度が高まる
- お互いの特性を生かしたアイデアやノウハウにより新しい視点からの取組や、行政だけでは出来なかった公共サービスが展開できる。
- 市民側にとっては協議調整の場が確保でき、公開プレゼンテーションによる審査により透明性が確保できる。

2. 提案の募集方法

①市民テーマ型＜団体が自由なテーマで提案できる事業＞

- 市民活動団体、区・自治会或いは学校、企業が日頃感じている公共的な課題に対して、行政との協働により効果的に解決が図られると思われる事業について、自由な発想による提案を募集し、行政と協議・調整して実施する事業

➤

②行政テーマ型＜行政の設定したテーマに基づき団体が提案する事業＞

- 市民テーマと同様、協働で実施することにより効果が見込まれ、地域社会の発展や課題の解決が期待できる事業について、行政が「テーマ」を提示し、団体が提案する事業 ※以下の 2 種類を想定する。

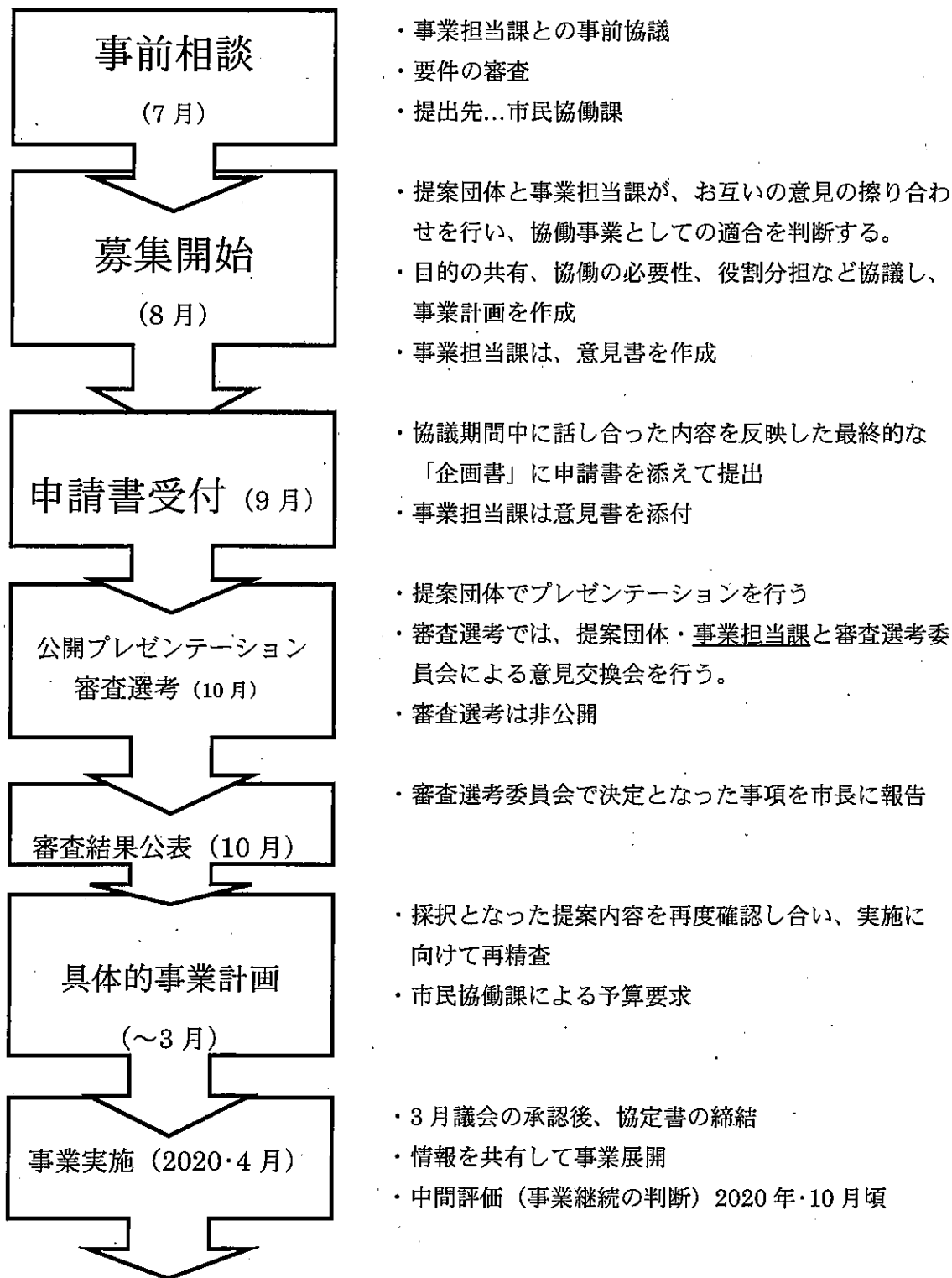
☞公共的課題の解決やまちづくりに向けたアイデアやノウハウ等を募る

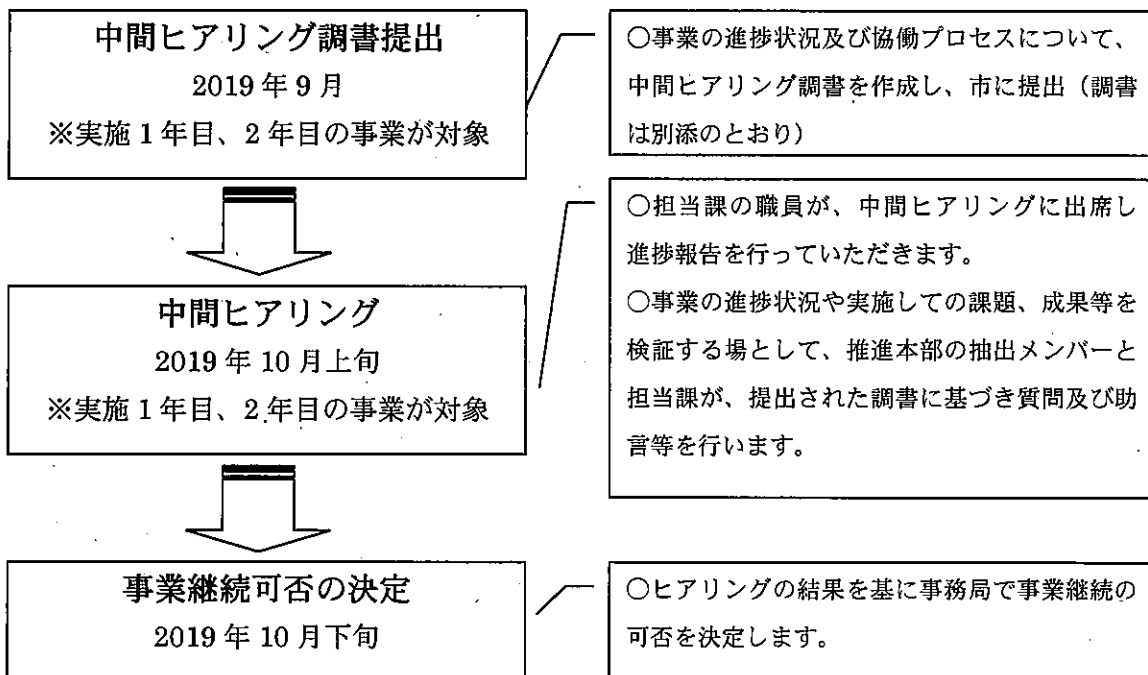
☞行政が考えた事業と一緒に協力して実行する団体を募る

●役割分担と責任の所在を明確化にするため、また採用された場合の実効性を考慮し、原則として、1 団体 1 提案とする。

3. 募集開始から実施までの流れ<平成 31 年度版> 時期は予定

平成 31 年度千曲市協働事業提案制度の流れは以下のとおり





4. 制度のポイント・留意点

- ① 企画段階から話し合う場を設定する
- ② 行政と提案団体でプレゼンテーションを行う
- ③ 市で事業化（予算化する）
※市民活動団体への助成事業ではない
- ④ 行政と提案団体で評価を行う

5. 応募できる団体要件

市内で、社会的課題や地域課題を解決するため、協働事業をお互いで行っていこうとするもので、以下の要件を満たす団体又は法人。法人格の有無は問わない。

- ① 5人以上で構成されていること。
- ② 団体の運営に関する規約等があり、適正な会計処理が行われていること。
- ③ 千曲市又は千曲市に隣接する市町村の区域内を、主な活動範囲としていること。
- ④ 宗教又は政治に関する活動を目的とした団体ではないこと。
- ⑤ 選挙に関する活動を目的とした団体ではないこと。
- ⑥ 反社会的な活動を行う団体ではないこと。
- ⑦ その他公序良俗に反する団体ではないこと。

※個人は対象外（個人のアイデア（ひらめき等）は、「私のまちづくり提案」を活用）

6. 事業の要件

対象となる事業は、市内で行われる事業で次の要件をすべて満たすもの

- ①提案した翌年度に実施可能かつ、市内で行われる事業（千曲市に隣接する市町村の区域を主な活動範囲としている団体にとっては、千曲市民とともに取り組む事業に限る。）
- ②公益的・社会貢献的な事業であって、団体と行政が協働して取り組むことで社会的課題や地域課題の解決、又は福祉の向上等が図られる事業
- ③団体と行政の役割分担が明確かつ妥当であって、協働して取り組むことで相乗効果が高まると期待できる事業
- ④専ら特定の企業、団体及び個人の利益を追求するための事業、又は宗教的活動若しくは政治的活動と認められる事業ではなく、より広い範囲で効果をもたらすことが期待できる事業
- ⑤予算（事業費）の積算等が適正である事業

7. 事業費

(1) 市民テーマ型の場合

- ・事業形態は、②共催、③後援、④実行委員会、⑤補助、⑥事業協力となります。
- ・提案いただく事業の総事業費に上限は設定しませんが、役割分担の中で市が負担する経費の上限は、1事業 100万円で予算の範囲内とします。

(2) 行政テーマ型の場合

- ・事業形態は、①委託事業となります。
- ・市からの委託事業となるため全額市負担となり、委託料は1事業につき、100万円で予算の範囲内とします。

- (3) 採択予定数
- | | | |
|---------|-------------|---|
| ・市民テーマ型 | <u>2</u> 事業 | 〔 審査基準を満たすものがなければ、
予定数を下回る場合があります。 〕 |
| ・行政テーマ型 | <u>1</u> 事業 | |

●事業継続を認められた場合の市が負担する限度額を次の表に定める額とします。

	限度額
1年目	1,000,000円
2年目	800,000円
3年目	700,000円

8. 審査・選考

公開プレゼンテーション及び最終審査・選考は、「千曲市協働事業提案制度審査選考委員会」を組織して対応する。「審査選考委員会」委員は、協働のまちづくり市民委員会と千曲市協働のまちづくり推進本部から本部長、副本部長及び本部員の中から本部長が指名した、10名以内で構成します。

9. 評 価

①評価シートの作成

- ☞事業完了後に提案団体が「実施及び収支決算報告書」を事業担当課に提出
- ☞提案団体と事業担当課で評価視点に基づきながら自己評価シートによる評価を行う。

②事業中間報告会の開催 当該年度2月開催予定のシンポジウム

- ☞取り組んだ事業の成果、協働の成果・課題をお互いが検証し合い公開で開催する。
- ☞自己評価シートを基に発表
- ☞審査選考委員会をはじめ、一般に広く周知しながら開催

③中間評価

- ☞3年度を限度として継続する場合、「中間報告書」を提出

協働事業提案制度〈行政テーマ型〉として可能性のある実施事業一覧(参考)

課	課または事業名等 (左記：具体的内容)	
生涯学習課	ハンガリーホストタウン事業	スポーツ、文化芸術を取り入れた交流イベントやオリパラムードを醸成する行事などの企画提案
健康推進課	自殺対策啓発事業	命の大切さを知ってもらうための啓発事業 (冊子づくり、フォーラム開催等)
	性感染症検査受検促進事業	HIV抗体検査などの受検促進事業
こども未来課	出会い協働プロジェクト	市と民間企業等による婚活支援
産業振興課	中心市街地活性化事業	屋代駅モノ、コト・情報ターミナル事業
		空き店舗見学ツアー及び活用策
農林課	あんず栽培担い手発掘事業	※昨年度行政テーマ型設定事業(森地区)
観光交流課	千曲市シティ・プロモーション推進事業	
都市計画課	長野電鉄屋代線跡地利用	電鉄跡地の有効活用策の企画提案
教育総務課	千曲型コミュニティスクール推進事業	市民(地域住民)の学校運営への協力体制づくり
生活安全課	地域公共交通の整備	循環バス路線再編の企画提案
高齢福祉課	認知症対策推進事業	認知症やその予防に関する啓発イベント

市民団体等と協働で実施することで、お互いの特性を生かしたアイデアやノウハウにより新しい視点からの取組や、行政だけでは出来なかった公共サービスが展開できるかもしれません。

<別紙 様式>

平成31年度 千曲市協働事業提案制度<行政テーマ型>

担当課	課	担当者
事業テーマ		事業
①事業概要		
【背景及び趣旨】		
○背景…		
○趣旨…		
~について提案を求めます。		
②役割分担		
【団 体】		
○		
○		
○		
【行 政】		
○		
○		
○		
③解決したい課題		
○		
○		
○		
④協働で実施することで期待できること		
○		
○		

※想定できる団体（○○を専門とする市民活動団体、区・自治会、企業、学校等）